**平和統一運動次世代リーダー育成のための**

**「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門及びエッセイ応募原稿フォーマット**

**■「私から始まる平和統一大賞」とは**

　朝鮮戦争によって分断された朝鮮半島と在日コリアン。先人たちが夢にまで見た「統一」はいつ来るのでしょうか？　最近の国家情勢で考えると問題があまりにも大きく見えて、何から手を付けて良いのか、わからなくなってしまうことはありませんか。しかし、皆さんが「心の壁」を乗り越えた小さな体験が、何かしら在日同胞の和合に役に立った事はなかったでしょうか？

　’為に生きる’神様主義の真の愛を根本精神として国籍と思想、組織を超越して、国内外の韓民族の和合と統一の実現を目指す平和統一聯合は、この度、皆様の「心の壁」を乗り越えた経験を、同世代や後に続いていく世代の力とするために、創設20周年記念企画としてこの賞を創設いたしました。

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門、会員及び一般部門　エッセイ募集 |
| 募集テーマ | 「私の心の壁を越えて始まった平和統一の経験」・自分の置かれている環境でぶつかった「心の壁」、なぜそれが「壁」であったか、どのようにして乗り越えたか、そのきっかけや周りからの言葉、勉強になったと思う自分の経験、そしてそれが在日同胞の和合、朝鮮半島の平和統一にどのように発展していく可能性があるかをスピーチ、または記述。 |
| 応募条件 | 平和統一聯合に所属している会員、担当者。または左記から紹介を受けた方。 |
| 募集期間 | 青年スピーチ部門：2024年６月16日（日）まで地方予選会員及び一般部門　エッセイ募集：2024年４月１日（月）～2024年６月17日（月） |
| スピーチ原稿規程 | 【青年スピーチ部門】　５分以上７分以内（制限時間を超過した場合は減点）。※パワーポイント使用可。【会員及び一般部門　エッセイ募集】800字以上3000字以内、１人１点。※両部門とも主となる言語を日本語で行うこと。部分的に韓国・朝鮮語、または他国の言語を使用しても良いが、日本語の意味を付け加えること。 |
| 応募方法 | Wordファイルのまま、応募フォームよりご応募ください。※ 青年スピーチ部門に応募の方も、同様に原稿を提出してください。 郵送、FAXでのご応募はご遠慮いただいております。 |
| 発表 | 2024年6月下旬　ホームページにて公開入賞者には、メールまたはお電話にて直接ご連絡をさしあげます。青年スピーチ部門の大賞受賞者は、７月４日東京都内の記念行事でスピーチします。その交通費は本部負担。 |

**題名：　在日コリアンの温かさ**

**お名前：　木戸知栄**

(下記より本文をご記入ください)

私は、日本人、夫は韓国人です。事情があって私たち夫婦は、日本で暮らすことになり、はや２５年たちます。現在子供３人の５人家族で暮らしています。

この２５年間を、振り返ってみると、たくさんの在日コリアンの方との出会いがありました。

日本に来た当初は、夫は日本語が全く話せず、伝えたいこともうまく伝えられず、苦労する日々を送る私たちでした。しかし、その中でも生活しなければいけないという、困難の中で、いつも在日コリアンの方が、手を差し伸べてくれて、一緒に仕事をする機会を与えてくれ、今こうしていられるのも在日コリアの方のおかげだと日々、思っています。

仕事を通して出会った在日コリアンの方は、いつも私たちを家族のように暖かく見守ってくれて、

「大丈夫か?」という言葉一つが胸に響き、先駆けて、日本での生活の大変さを身に沁みて、理解してくれるからこそ、言える一言だったと思いました。

また、私たちに、当時の話しをされ、当時の様子や、日本人からのいじめなどを聞かされて、言葉では言えない思いを抱えて、生活してきたのだと思いました。

日本人の私としては、複雑な気持ちになり、時には、現実として、受け入れるまでには壁がありましたが、親の心で聞いていく中で、本当に打ち解けて、家族のような関係になりました。

現在、その方は、亡くなりましたが、私たちが大変だった時に出会った、在日コリアンの方の優しさと、勇気、生き抜く強さを学び、その心を大切に持ち続け、これからも一人でも多くの在日コリアンの方と出会い、恩返しをしていきたいと思いました。